

国立研究開発法人
医薬基盤・健康・栄養研究所 JCRB生物資源バンク

ヒト組織バンクにご協力ください

「組織」とはからだを
形づくっている「部分」のことです



これからの医療のために…

ヒト組織バンクは厚生労働省所管の
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所によって
運営されています

あなたのご協力が次の世代の医療に役立ちます

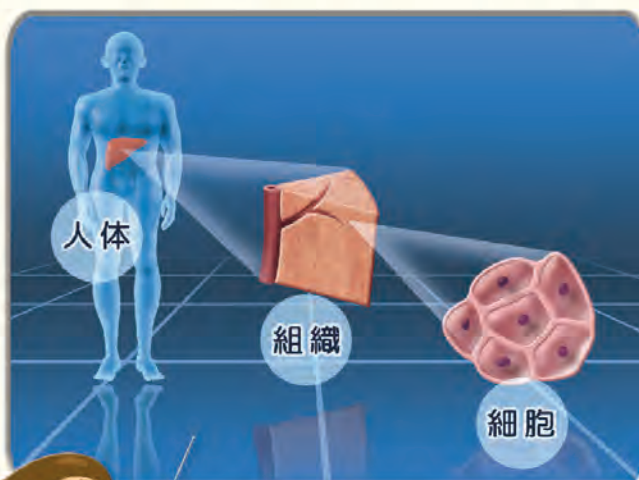
—生命科学や医療の進歩にとって優れた研究や開発が不可欠です—

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所は、みなさまの受ける医療がもっとよいものになることを願っています。その一助として人の組織が適切な手続きのもとに公正に利用できるように「ヒト組織バンク」を運営しています。いま、あなたの「ヒト組織」の提供が医療を大きく変えようとしています。



生命科学研究や医療の進歩、優れた薬の開発などには人の組織を用いる研究が不可欠です。このような時代の要請に応えるため、すでに欧米ではヒト組織バンクがいくつも運営されています。わが国でも人の組織が研究開発のために公正に利用できることを目的として、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所がヒト組織バンクを運営しています。ヒト組織バンクは国内の医療機関から提供された人の組織を保管し、大学や国公立および企業の研究者に提供する役割を担っています。

提供をお願いする組織は？



手術で摘出された組織は検査に用いられ、残った部分は医療廃棄物として処分されます。そのように今まで活用されていなかった部分をご提供いただければ、多くの研究の為に役立てることが出来ます。



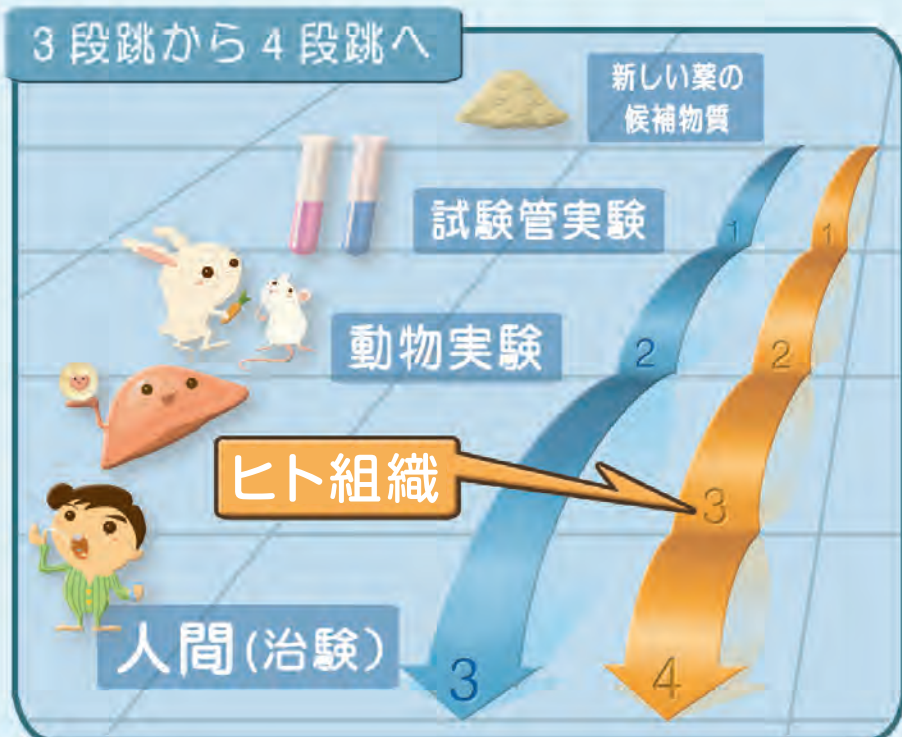
ヒト組織バンクでは、この廃棄される組織のご提供をみなさまにお願いしています。

ご提供いただく組織は明日の医療に役立ちます



人の体の働きを知るためには、人の組織を調べるのがとても重要です。病気の原因は何か？薬が効くかどうか？副作用が起こらないか？などを調べるのが、これからの医療における病気の診断や予防、治療に役立ちます。実際、地道な研究が実を結び、抗がん剤などが開発されています。

例えば新しい薬の開発の場で



ヒト組織を使わない場合（3 段跳）

薬の効き方や安全性を確かめるための試験は今までは動物を使った実験をすませてから人間に投与してみる臨床試験を行ってきました。そのため人への有効性や予想外の副作用が十分に確かめられないうちに臨床試験が行われることもあります。

ヒト組織を使う場合（4 段跳）

ヒト組織を用いた試験を行うことにより、人への有効性や安全性の予測が3段跳よりも確実になる上に、実験に使う動物の数を少なくすることができます。また、薬の効き方は、人種によってお酒に対する強さが違うようにそれぞれ異なりますので、日本人に適した薬を作ったり、使う量を知るには、日本人の協力がぜひとも必要なのです。

ご提供いただいた「ヒト組織」は適切に扱われます

病院

組織の提供

医療機関

インフォームド・
コンセントと
匿名化



倫理審査委員会



●手術が行われる前に患者さんへ十分な説明をし、文書にする同意をいただきます。

- この時に提供を拒否されても診療内容には無関係です (P5 参照)。
- 病気の状況によってはバンクがお受けできないこともあります。

◎患者さんの人権 (拒否の自由や診療との無関係性) とプライバシーの保護 (研究に関係のない情報の漏えい防止) について審査します。

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 ヒト組織バンク



倫理審査委員会



- ヒト組織の保存・管理と研究者への公正な提供

- ◎患者さんの人権とプライバシーの保護について審査します。
- ◎ヒト組織が正しく使われるか、また使われたかを審査します。

大学・国公立や 企業の研究者



倫理審査委員会



- ◎ヒト組織が正しく有用に使われるかを審査します。

研究者

※倫理審査委員会は国の指針によって定められたもので、人の組織や人体そのものを対象にする研究を行う機関に設置されています。研究計画の倫理的・科学的な妥当性を審査し、助言を与えたりし、正しく研究が行われるようにする委員会です。委員は研究者だけでなく、一般市民の立場の人も含むことになっています。

提供と診療内容は無関係です

提供に同意するか、しないかによって診療内容が変わることはありません。



提供者の受ける利益は？



直接的な利益はありません。ご提供いただいたヒト組織は、医療の発展をめざした研究に活かされ、日本人はもとより人類全体の利益となることが期待されています。

プライバシーを厳重に守るよう工夫されています

個人のお名前は2段階で匿名化され、ご提供いただいた組織と個人情報とは結びつかなくなります。

医療機関

個人情報
名前 ○山○男
住所 ○○町

削除して匿名化

第1段階匿名化
~~名前~~
~~住所~~
番号 ○○○

削除して匿名化

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 ヒト組織バンク

Tissue BANK

この時、
対応表を廃棄するので、
個人情報には全く結び
つかなくなります。

第2段階匿名化
番号 △△△

ご提供いただいた方の名前、住所などの個人を特定する情報は削除されます。医療機関とヒト組織バンクとで2段階で匿名化されることにより、どなたが提供くださったかは誰にもわからなくなります。一方、この処理を行うことにより、提供していただいた組織に関する個別の研究データをみなさまが知ることもできなくなります。ただし、研究成果全体についてはバンクなどを通して社会に発信します。

厚生労働省

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

〒567-0085

大阪府茨木市彩都あさぎ7-6-8

HP <http://www.nibiohn.go.jp/>

理事長 米田悦啓

- 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所は、医薬品・医療機器の開発に資する基盤技術を研究し、研究開発を振興することを通じて、革新的医薬品などの創出に貢献し、国民保健の向上に資することを目的とし、平成17年4月に設立されました。
- 本研究所は創薬支援を行う国立研究開発法人として、医薬品などの基盤的技術研究、難病、疾患資源研究、医薬品などの研究開発振興の三事業を行い、民間企業、大学などにおける新たな医薬品・医療機器の開発を目指した研究開発を支援しています。

JCRB生物資源バンク

HP <http://bioresource.nibiohn.go.jp/>

JCRB生物資源バンクは、国内外の研究機関から預かった貴重な研究資源を保存しています。約1,200種類の動物細胞株と約15,000種類の遺伝子を保存し、年間約9,000サンプルを国内外の研究者に提供する、世界有数の研究資源バンクです。ヒト組織を扱うヒト組織バンクは当バンクの一部門ですすでに約200検体以上が集まり、外部の研究者に利用していただいております。

ヒト組織バンク

TEL/FAX 072-641-9016

E-mail: jcrb-rb@nibiohn.go.jp

2013年4月 作成
2015年4月 改訂

編集 難病資源研究室
(創薬資源部)

絵野沢 伸
(国立研究開発法人
国立成育医療研究センター)

作成 ITOデザイン

●お問い合わせは上記ヒト組織バンクまで